

経済日誌2006

2006年1月～12月の主な出来事(新聞記事より)

熊本			全国・九州		
月	日	出来事	月	日	出来事
1月	26	熊本県、福岡・大分・佐賀の3県と自動車産業振興連携会議を発足。	1月	1	三菱東京UFJ銀行誕生。
	27	日本郵政公社、2007年10月民営化時に共通事務センターを熊本貯金事務センター跡に新設へ。		20	政府、米国からの牛肉輸入を全面停止。
	31	八代サティ、閉店。ニチイ八代店以来31年間の営業を終了。		23	東京地検特捜部、ライブドアの堀江貴史社長らを証券取引法違反容疑で逮捕。
			23	2007年10月の郵政民営化に向けた準備企画会社「日本郵政」、発足。	
2月	21	八代市のより藤、JR九州の九州駅弁ランキングで「鮎屋三代」が2年連続一位に。	2月	11	表参道ヒルズ、開業。店舗面積24,700㎡、初年度売上高150億円を見込む。
	27	菊池郡合志町と西合志町合併、合志市発足。		16	神戸空港、開港。国内線専用で1日27便が就航。運用時間は午前7時～午後10時。
3月	1	玉名郡菊水町と三加和町合併、和水(なごみ)町発足。	3月	10	ヤマダ電機、初の都心大型店「LABI1 なんば」を開業。売場面積約2万㎡、初年度売上目標は約300億円。
	6	熊本市新市街の映画館シネラックス、閉館。		15	福岡市中洲の旧福岡玉屋跡地に複合商業施設「ゲイツ」開業。入居予定テナント90店のうち20店での部分開業。
	11	九州東宝、「TOHOシネマズはません」をオープン、9スクリーン、1,583席。熊本市新市街の東宝プラザ3・4は8日に閉館。		16	新北九州空港、開港。新規航空会社のスターフライヤーが運行開始。
	19	九州産業交通、西日本鉄道と日田バスと共同で黒川温泉～福岡市を結ぶ直行バスの定期運行開始。1日2往復。		17	ソフトバンク、英ボーダフォンと同社日本法人の買収で合意と発表。10月1日にブランド名をソフトバンクに変更
	27	本渡市、牛深市など天草2市8町が合併、天草市発足。			
4月	1	九州産業交通ホールディングス、発足。バス、観光、不動産の3事業会社を傘下に。	4月	1	平成の大合併で全国の市町村数、3,232から1,820へ44%減少。市町村合併は一段落
	18	富士写真フイルム、菊陽町に第2工場を着工、2007年8月稼働予定。		3	JR九州、博多駅新ビルの核店舗に阪急百貨店を正式決定。
	30	コミュニティーFM放送のエフエム玉名、閉局。		18	トヨタ自動車九州、エンジンを生産する苅田工場の完成式を開く。昨年12月生産開始、年間生産能力22万基。
5月	7	熊本市下通のまつもトレコード、閉店。45年の歴史に幕。	5月	1	新会社法、施行。最低資本金の規定の撤廃など。
	10	熊本市、イオンモールが同市佐土原に計画中の大型ショッピングセンターに対し開発不許可を決定。		22	ウォルマート、韓国内の現地法人を韓国流通大手の新世界に売却、韓国市場から撤退と発表。
	12	熊本ファミリー銀行、福岡銀行と資本・業務提携し、2007年に共同持ち株会社を設立、経営統合する方向で合意と発表。		24	改正都市計画法成立。述べ床面積が1万㎡を超える大規模集客施設の郊外立地規制が柱。全面施行は2007年11月30日。
	20	熊本市武蔵ヶ丘の協同組合店舗「ムサシプラザ」閉店。12月12日に新たに共同店舗「ムサシプラザ」としてオープン。		31	改正中心市街地活性化法成立。市町村の活性化計画を審査、地域選定。8月22日施行

2006年1月～12月の主な出来事(新聞記事より)

熊 本		全 国・九州			
6月	13	ホームセンターのハンズマン、菊陽町津久礼に出店を計画。売場面積10,896㎡、2007年1月着工予定。	6月	8	すかいらーく、経営陣による企業買収を実施し、株式を非公開にすると発表。
	30	ホテルセキア、ホテル前ショッピングゾーンを全て閉店。ホテルを中心とした付帯施設の充実を図る。		9	サッカーワールドカップドイツ大会、開催。日本は1次リーグで敗退。
7月	1	南阿蘇カントリークラブ、グリーンピア南阿蘇をリニューアルオープン。	7月	20	阪急ホールディングス、阪神電気鉄道株のTOB成立と発表。10月1日に経営統合。
	10	イオンモール、熊本市佐土原に計画中の大型ショッピングセンター開発計画、店舗面積を削減し市に提出。		14	日本銀行、ゼロ金利政策解除を決定、即日実施。短期金利の誘導目標を年0.25%に引き上げ。
	11	ゆめタウン光の森、開業2年目の売上高が前年を上回る211億円と発表。		23	製紙業界最大手の王子製紙、北越製紙に対してTOBを実施と発表。しかし8月29日にはTOB不成立を発表。
8月	1	ドン・キホーテ、県内2店目の「熊本中央店」を熊本市下通に開店、店舗面積990㎡。	8月	27	政府、米国産牛肉の輸入解禁を決定。
	7	県産スイカの収穫量、前年比15%減の60,700トン。1980年から続いてきた全国一位を千葉県に渡す。		7	紳士服チェーンのAOKIホールディングス、フタタに経営統合を提案。フタタは18日にコナカの完全子会社化を決定。
	20	ゆうあいマート、ニコニコドー菊南店を閉店。		9	石油情報センター、レギュラーガソリンの給油所店頭価格(全国平均、7日時点)が1㊦143.7円と発表。最高値を更新。
9月	1	熊本市、イオンモールが佐土原に計画中の大型店の修正案に対し事前審査を実施、不許可を決定。	9月	31	中小酒販店を保護する逆特区(緊急調整地域)の期限切れ。9月1日から酒類販売は完全自由化。
	20	ホンダ、浜松製作所の二輪車生産を2009年をめどにすべて熊本製作所に移管へ。170億円を投資し、新工場建設を計画。		9	秋篠宮妃紀子さま、男児出産。お名前は「悠仁(ひさひと)」さま。
	25	熊本県信用組合と宮崎県北部信用組合が合併、新「熊本県信用組合」発足。		15	福岡市天神に「VIORO」オープン。売場面積7,400㎡、年間売上目標は80億円。
10月	6	県、2006年度上半期の企業誘致件数は26件、過去最高の水準にあると発表。	10月	18	吉野家ディー・アンド・シー、米国産牛肉を使った牛丼の販売を2年7ヶ月ぶりに復活。
	13	ダイヤモンドシティ・クレア、1年目の売上高は240億円、レジ客数は1,200万人と発表。当初目標額は250億円。		26	安倍内閣発足。安倍氏は52歳、初の戦後生まれで、戦後最年少の首相となる。
	25	イオングループのロック開発、荒尾市原万田に「ロックタウン荒尾」開業。店舗面積約8千㎡、年間売上高35億円を見込む。		1	日用雑貨卸最大手のあらたと8位のシスコ、合併。存続会社はあらた。
	30	富士フィルム九州、第一工場が完成、偏光板保護フィルムの生産開始。予定より2ヶ月前倒して稼働。		13	福岡銀行、九州親和ホールディングスと資本・業務提携に基本合意と発表。
				24	携帯電話の番号継続制度、開始。
				26	しまむら、主力業態「ファッションセンターしまむら」の店舗数が千店を超える。
				31	総務省、日本の総人口が2005年に戦後初めて減少に転じたと確定。ピークは2004年12月の1億2,784万人。

2006年1月～12月の主な出来事(新聞記事より)

熊本		全国・九州			
11月	25	九州新幹線熊本総合車両基地、富合町古閑に着工。総合車両基地としては全国で3ヶ所目。2011年春完成見込み。	11月	16	麒麟ビール、メルシャンに株式公開買い付けを実施し買収すると発表。ワイン事業をメルシャンに、焼酎事業を麒麟に移管。
	28	熊本市中心市街地活性化協議会、発足。熊本市や熊本商工会議所、交通事業者、地権者などが参加。		18	「ダイヤモンドシティ・ミュー」、日産自動車村山工場跡地に開業。三越とジャスコ、180の専門店、シネコンが入居。店舗面積84,000㎡。
12月	1	県内の地上デジタル放送、本放送開始。県内世帯の84%をカバー、2010年までにほぼ全域に広げる。	12月	7	イズミ、佐賀市に「ゆめタウン佐賀」をオープン。売場面積49,200㎡、年間売上高260億円を見込む。
	14	平田機工、ジャスダック証券取引所に上場。		11	マルハグループとニチロ、2007年10月に経営統合と発表。
	15	ソフトバンクBB、熊本市にコールセンターを3月開設へ。県、市との立地協定に調印。		20	国立社会保障・人口問題研究所、50年後の日本の人口は現在から3割減少した9千万人を切る見込みと発表。
	21	大型民間駐車場「パースト24辛島公園」、オープン。収容台数は県内で2番目に多い706台。		26	九州に生産拠点を持つ自動車メーカー3社の2006年の合計生産台数、初めて百万台を突破。
	31	熊本城築城400年祭、「プロローグ・夜明け」で幕開け。			

経済日誌 2007

2007年1月～12月の主な出来事（新聞記事より）

熊本			全国・九州		
月	日	出来事	月	日	出来事
1月	16	九州産業交通ホールディングス、熊本交通センター帯を高層複合ビルに建て替える開発計画を発表。	1月	10	不二家、消費期限切れの牛乳を使いシュークリームを製造・出荷していたことが明らかに。
	22	ホンダ、熊本製作所に2輪生産を集約する新工場棟建設の立地協定を大津町と締結。2008年5月操業開始予定。		16	ホームセンターのコメリ、長崎県に九州1号店を開業。3月末までに22店の出店を予定。
	30	ホームセンターのコメリ、宇城市小川町に県内1号店の「ハード&グリーン小川店」をオープン。		21	宮崎県知事選、東国原英夫（そのまんま東）氏が当選。
2月	24	南九州コカ・コーラボトリング、コカ・コーラウエストホールディングスと資本業務提携に合意と発表。	2月	8	政府、中心市街地活性化法に基づく富山市と青森市の基本計画を認定。
	25	イズミの子会社ゆめタウン熊本、ニコニコ堂を吸収合併。		21	日本銀行、政策金利の誘導目標を年0.25%から0.5%に引き上げ。
3月	1	東横イン、JR新八代駅東口に客室数134室の「東横イン新八代駅前」をオープン。	3月	9	イオンとダイエー、資本・業務提携で合意と発表。6兆円を超える国内最大の流通グループが誕生。
	3	九州産業交通、西日本鉄道と日田バスと共同で黒川温泉－福岡市を結ぶ直行バスの通年運行開始。1日2往復。		12	「流山おおたかの森ショッピングセンター」オープン。店舗面積41,120㎡、核テナントは高島屋の食料品専門店、イトーヨーカ堂、ロフト。
	9	迫田、宇土市のファニチャーモール・メガ跡地に「SAKODAホームファニシングス熊本店」を開業。		18	首都圏大手私鉄各社、ICカード乗車券「PASMO（パスモ）」の利用開始。
	23	西武ホールディングス、阿蘇プリンスホテルとゴルフ場をルートインジャパンに売却へ。		30	東京ミッドタウン、六本木防衛庁跡地にオープン。
4月	1	ソフトバンクBB、熊本市花畑町にコールセンターを開業。従業員350人でスタート、6月には600人規模に増員予定。	4月	2	福岡銀行と熊本ファミリー銀行の共同持ち株会社「ふくおかフィナンシャルグループ」発足。
	5	熊本市、慈恵病院が設置申請した「このとりのゆりかご」（赤ちゃんポスト）の設置を許可。5月10日、運用開始。		23	セブン&アイ・ホールディングス、電子マネー「nanaco」のサービスをセブンイレブンで開始。27日にはイオンが「WAON」のサービス開始。
	25	イズミ、ゆめタウン熊本がゆうあいマートの発行済み株式の75%超を取得し、連結子会社化すると発表。		27	JR九州、ドラッグイレブンホールディングスを買収へ。発行済み株式88.4%を5月15日付けで取得。
5月	2	熊本空港の愛称「阿蘇くまもと空港」の表示塔、設置。愛称の定着を図る。	5月	8	改正消費生活協同組合法、衆院本会議で可決、成立。2008年4月1日施行。地域生協の県域規制を緩和。
	21	山鹿市の豊前街道山鹿温泉界限、都市景観大賞で最優秀の「美しいまちなみ大賞」を受賞。		10	トヨタ自動車九州の2007年3月期の販売台数、前期比32%増の414,530台。売上高は9,515億円と過去最高。
	28	熊本市と八代市の中心市街地活性化基本計画、内閣府から認定を受ける。			

2007年1月～12月の主な出来事（新聞記事より）

熊 本		全 国・九 州		
6月	7	ソニーセミコンダクタ九州、熊本テクノロジーセンターの第二工場を増設へ。菊陽町と立地協定に調印、設備投資額は3年間で600億円の見込み。	1	国から地方への税源委譲と定率減税全廃により、個人住民税引き上げへ。
	20	マツモトキヨシ、ベスト電器熊本下通店をオープン。県内2店舗目。	6	コムスン、虚偽申請のため厚生労働省から来年4月以降の介護事業所指定打ち切り処分を受ける。
	29	東京エレクトロン九州、合志事業所第3工場完成。レジスト塗布装置を製作、2009年度フル稼働見込み。	20	日本マクドナルドホールディングス、地域別価格を導入。
	30	熊本市下通の紀伊国屋書店熊本店、閉店。1975年以来32年の歴史に幕。	21	北海道の食肉加工販売会社ミートホープ、牛肉ミンチの偽装が明らかに。
7月	4	県、大型店の立地に関するガイドラインに基づき県内大型店の2006年度地域貢献実績報告書をまとめる。	10	イオン、マルエツ、丸紅の3社、商品の共同仕入れや資材の共同調達などで業務提携に合意と発表。
	18	ホンダ熊本製作所、2010年に国内唯一の二輪車生産拠点として生産集約の見込み。	16	新潟県中越沖地震、発生。自動車部品大手リケン的主力工場が被災、国内自動車メーカー全12社が生産休止、12万台減産。
8月	1	パルコ熊本店、総売場面積の約3割を改装へ。1986年開店以来の大規模改装。	10	米国のサブプライムローン問題表面化、日米欧の中央銀行が金融市場に資金供給。
	11	菊池郡菊陽町に新地名「光の森」登場。	16	菓子「白い恋人」製造の石屋製菓、賞味期限の改ざん問題で全製品を店頭から回収へ。
	30	富士フィルム九州、第2工場を稼働。液晶ディスプレイ向け偏光板保護フィルムを製造。	21	イオン九州、マイカル九州と合併。
			23	三越と伊勢丹、2008年4月に持ち株会社を設立し経営統合すると発表。
9月	1	八代ショッピングセンター、旧八代サティ跡に開業。核テナントはマックスバリュ八代。	3	大丸と松坂屋ホールディングス、経営統合し持ち株会社「J・フロントリテイリング」発足。
	1	サンリブシティくまなん本館、全面改装のため休業へ。11月9日にリニューアルオープン。	14	マリノアシティ福岡、増床し開業。総店舗面積は約4万3千㎡、店舗数169店。
	28	ユニディオコーポレーション、熊本市長嶺西に「シュロアモール長嶺」を開業。テナントは食品スーパーハローデイなど18店。	30	フェニックスリゾート、オーシャンドームの営業を終了、閉鎖。14年の歴史に幕。
10月	1	九州産業交通ホールディングス、熊本市上代に西部車庫・熊本営業所が完成、民間車検場も併設。	1	阪急百貨店と阪神百貨店、経営統合。持ち株会社エイチ・ツー・オーリテイリングが発足。
	1	熊本国際観光コンベンション協会、まち歩きツアー「熊本さるく」を開始。2008年3月までの期間限定。	1	日本郵政公社、民営化。持ち株会社日本郵政と4社に分社。
	13	2006年の県内製造品出荷額、過去最高の2兆8,331億円。前年比8.1%増加。	1	ふくおかフィナンシャルグループ、親和銀行を完全子会社化。
	23	県内の2007年度上半期の企業立地件数、20件。過去10年間では2番目の高水準。	1	政府、輸入小麦の売り渡し価格を10%値上げ。パンや菓子、即席めんなどのメーカーは相次いで値上げを決定。
	31	熊本市と富合町、合併協定書に調印。合併期日は2008年10月6日。	6	イオン鹿児島ショッピングセンター、開業。商業施設面積65,587㎡は県内最大。
			12	農水省、赤福が製造年月日を偽装表示して販売していたと発表。
			26	英会話学校最大手のNOVA、会社更生法の適用を申請。
			29	イオン銀行、営業開始。

2007年1月～12月の主な出来事（新聞記事より）

熊本		全国・九州		
11月	9	マルシヨク、サンリブシティくまなんを改装オープン。本館1-3階を全面改装。	6	東京駅八重洲口再開発計画のツインビル、開業。ノースタワーに大丸東京店入居。
	27	ハンズマン、菊陽町にハンズマン菊陽店を開業。売場面積12,100㎡は同社最大。初年度売上高24億円を目指す。	15	ロフト、九州1号店の天神ロフトを開業。店舗面積5,500㎡、年間売上高35億円を目指す。
	30	九州農政局、2006年の熊本県の農業産出額は3.8%減の2,984億円と発表。31年ぶりに3千億円を下回る。	30	改正都市計画法、全面施行。延べ床面積1万㎡超の大規模集客施設の郊外立地を規制。
12月	4	ロッソ熊本、Jリーグの入会を承認される。チーム発足3年目でJ2入り。	5	ウォルマート、TOBにより西友の株式の95.1%を保有。
	6	熊本市商店街通行量調査、中心部、周辺部とも10年前の約7割の水準に落ち込んでいることが明らかに。	13	石油情報センター発表のレギュラーガソリンの全国平均価格(10日時点)、155.5円。2週連続で調査開始以来の最高値を更新。
	11	大津町の人口、3万人を突破。県内町村で3万人を超えたのは植木町、益城町、菊陽町に次いで4町目。	21	シャープと東芝、テレビ用液晶パネルとデジタル家電用半導体の相互供給で提携すると発表。
	21	県内の2007年10月1日現在の推計人口、約182万8千人。23年ぶりに182万人台へ。	25	松下電器産業、キヤノン、日立製作所、薄型パネルで包括提携すると発表。

経済日誌 2008

2008年1月～12月の主な出来事（新聞記事より）

熊本			全国・九州		
月	日	出来事	月	日	出来事
1月	9	ソニーセミコンダクタ九州、CMOSセンサーの増産を前倒しし、2009年3月までに2割強の増産投資を完了へ。	1月	28	東京地裁、日本マクドナルドの店長は職務内容が管理職とは言えず、残業代を支払わなかったのは違法と判決。
	21	阿蘇郡南小国町の「小田・田の原・満願寺温泉」、リクルートの全国人気温泉地満足度ランキングで1位に。		30	中国製冷凍ギョーザによる食中毒被害が明らかに。有機リン系殺虫剤メタミドホスが検出される。
2月	14	県、ロック開発と農業試験場跡地の再開発計画事業化に合意。3区画中、スーパーや物産館、温浴施設など2区画を先行開発へ。	2月	15	政府、輸入小麦価格の売り渡し価格を4月1日から30%引き上げと発表。
				19	東芝、新世代DVD規格「HD-DVD」事業の撤退を表明。DVD規格はブルーレイ・ディスクが勝利。
3月	1	鶴屋百貨店、地階食料品売場をリニューアルオープン。健康志向の14店が新たに新店	3月	25	小倉伊勢丹、閉店。4月1日に井筒屋が「コレット井筒屋」を開業。
	8	国道3号線北バイパス、熊本市麻生田一合志市須屋を結ぶ1.6キロが開通。		26	国土交通省、九州新幹線長崎ルート武雄温泉-諫早間の着工を認可。
	10	県、健康サービス産業振興戦略を策定。目標は2010年度までに生産額7500億円、雇用規模12万人。		31	道路特定財源の揮発油税等の暫定税率、期限切れ。ガソリン価格は4月1日の出荷分から1リットル当たり約25円下がる。
4月	1	NECエレクトロニクス、NEC九州を存続会社として2社を吸収合併、新会社NECセミコンダクターズ九州・山口を設立。本社熊本市。	4月	1	後期高齢者医療制度、スタート。75歳以上の約1,300万人が加入。
	14	ホンダ熊本製作所、浜松製作所から移管した中・大型二輪車の生産を開始。2010年までに全てを移管予定。生産集約にかかる総投資額は約330億円。		1	メタボリックシンドローム対策の特定健診・特定保健指導制度、スタート。
	16	蒲島郁夫氏、県知事就任。		1	三越伊勢丹ホールディングス誕生。国内百貨店で最大。
	20	熊本城本丸御殿、完成。落成式後一般公開開始。地上3階、地下1階、総事業費約54億円。		8	トヨタ自動車九州、苅田工場の第二ライン完成。生産能力は44万基に倍増。
5月	2	ゆうあいマート、社名を「ゆめマート」に変更。店舗名はリニューアルに合わせて順次切り替えへ。	5月	1	自販機でのたばこ購入時に必要な成人識別用ICカード「タスポ」、21道県で運用開始。7月1日から全国で実施。
	6	熊本城築城400年祭、閉幕。2007年度の熊本城有料入園者数、122万8千人。10年ぶりに100万人を突破。		15	持ち帰り弁当店を展開するプレナス、新ブランド「ほっともっと」の営業を開始。店舗数2,028店。
	14	阿蘇ファームランド、予防療法を重視した健康リゾート施設に転換へ。健康管理センター、温浴施設などを新設。		18	西日本鉄道、ICカード「nimoca（ニモカ）」の運用開始。
6月	2	DCMジャパンホールディングスのダイキ、イエローハットが持つホームセンターサンコーの株式を取得。	6月	1	改正道路交通法、施行。後部座席のシートベルト着用や75歳以上が運転する場合に高齢運転者標識の表示を義務化。
	9	文部科学省、人吉市の青井阿蘇神社の社殿群5棟を国宝に指定。		14	東京地下鉄「副都心線」、開業。池袋、新宿、渋谷を直結、新宿3丁目駅などを經由

2008年1月～12月の主な出来事（新聞記事より）

熊本		全国・九州			
7月	11	デオデオ、サンリブシティくまなん店をオープン。店舗面積5,190㎡、県内家電量販店では2番目の規模。	7月	1	マヨネーズなどの食品や日用品の値上げ相次ぐ。
	15	県の商店街実態調査、県内160商店街の空き店舗率は平均12.3%、前回調査比1.6ポイント上昇。		1	西友、サニーや九州西友5社を吸収合併。
8月	8	協同組合東部ショッピングセンター、「ショッピングモールさくらの森」と名称変更して再スタート。ハローデイが新店。	8月	5	トヨタ自動車九州、年末までの生産台数を減産へ。派遣社員800人を削減。北米市場の販売不振のため。
	13	石油情報センター、11日のレギュラーガソリン給油所店頭価格、熊本県平均は1ℓ188.20円。最高値を更新。		6	石油情報センター、4日のレギュラーガソリン給油所店頭価格は1ℓ185.10円。1987年の調査開始以来の最高値。
	19	大日本スクリーン製造、くまもと臨空テクノパークへ工場新設へ。益城町と立地協定に調印。操業開始2012年予定。		8	北京オリンピック、開幕。
	20	熊本市の2007年の観光客数、前年比8.8%増の467万人。熊本城入園者数は35.4%増の121万5千人で最多。		23	セブン&アイ・ホールディングス、農業生産法人を設立、農業に参入。
9月	11	蒲島知事、川辺川ダムに反対を県議会で表明。現行計画の白紙撤回、ダムによらない治水対策を追求すべきと表明。	9月	5	三笠フーズ、ミニマムアクセス米のうちカビ毒や基準値以上の残留農薬が検出された事故米を食用に転売していたことが明らかに。
	12	ヤマダ電機、熊本市春日7丁目に「テックランドNew熊本春日本店」を開業。店舗面積8,471㎡、県内最大。		13	世界第3位のカジュアル衣料専門店ヘネス・アンド・モーリッツ（H&M）、銀座に日本第1号店を開業。
	18	ハローデイ、「ハローデイ菊南店」を合志市須屋の旧ニコニコ跡に開業。10月2日にはナフコが「ナフコ菊南店」を開業。		15	米証券大手のリーマン・ブラザーズ、経営破綻。負債総額は米国史上最大となる6,130億ドル。
	27	カーリーノ、熊本市下通に商業ビル「カーリーノセカンド」を新設、開業。		24	麻生内閣、発足。
10月	2	2008年度上半期の県内企業立地に伴う新規雇用、2,940人。年度を通じても過去10年間で最多。	10月	1	松下電器産業、社名をパナソニックに変更
	6	熊本市と富合町、合併。新熊本市の人口67万7,565人。		1	阪急百貨店と阪神百貨店、合併。阪急阪神百貨店、発足。
	18	2008年上半期の県内の韓国人宿泊客数、17万1千人。前年同期比19.6%増、東京都、大阪府に次いで全国3位。		1	観光庁、発足。
	25	ジョイントコーポレーション、「aune KUMAMOTO」（あうね熊本）を開業。		1	長崎市に大型複合商業施設「みらい長崎ココウォーク」、開業。
11月	12	平田機工、太陽電池パネル製造装置の生産に本格参入と発表。2009年度には出荷予定	11月	4	アメリカ大統領選挙、民主党オバマ上院議員が当選。
	26	トリアルカンパニー、八代市新開町に「スーパーセンタートリアル八代店」を開業。		21	九州運輸局、九州一韓国定期旅客航路の9月旅客数が前年同月比9.1%減と発表。円高・ウォン安で韓国人客が16.4%減。
	29	紳士服のAOKI、県内初店舗「熊本保田窪本店」と「熊本白山通り店」を開業。		28	セブン&アイ・ホールディングス、ホームセンター事業に参入。「セブンホームセンター」1号店を東京・葛飾に開業。
					27

2008年1月～12月の主な出来事（新聞記事より）

熊本		全国・九州			
12月	10	ソニーセミコンダクタ九州熊本テクノロジーセンター、予定していた増産投資を抑制へ。	12月	9	ソニー、全世界で1万6千人の人員削減など、エレクトロニクス部門のリストラ計画を発表。
	13	熊本城の2008年入園者数、200万人を突破。過去最高を更新。		16	三菱商事とイオン、資本業務提携に合意。三菱商事がイオンの発行済み株式の5%を取得。
	19	県、2008年度から4年間の県政運営指針となる「くまもとの夢4ヶ年戦略」を決定。		18	円相場、東京外国為替市場で一時1ドル＝87円19銭に。約13年5ヶ月ぶりの円高水準。終値は87円91-92銭。
	22	つちやゴム、民事再生法適用を申請。負債額27億3,400万円。医療用器具と舗装用ゴムブロックで再生を図る。		22	トヨタ自動車、2009年3月期の業績見込みを1,500億円の赤字と下方修正。戦後初の営業赤字となる見込み。
	31	オムロン、リレー事業を山鹿市のオムロンリレーアンドデバイスに集約へ。オムロングループの世界でのリレー製品の大半を統括。		31	派遣契約解除や解雇等で住居を失った元派遣・期間従業員を支援する“年越し派遣村”、東京・日比谷公園に開設。

経済日誌 2009

2009年1月～12月の主な出来事（新聞記事より）

熊本			全国・九州		
月	日	出来事	月	日	出来事
1月	5	熊本市、2008年の熊本城入園者数が203万人となり、全国のお城で一位になったと発表。	1月	20	2008年のコンビニエンスストアの売上高、前年比6.7%増の7兆8,566億円。初めて百貨店の売上高を上回る。
	27	菓子製造のフジバンビ、黒糖ドーナツ棒をアメリカに輸出へ。海外市場に本格進出し、事業基盤の拡大を図る。		29	札幌市の百貨店「丸井今井」、民事再生法適用を申請。負債総額は502億円。
	30	上天草市のシークルーズ、本渡港－三角港を結ぶ旅客定期航路の事業許可を申請。4月1日より運航開始。		29	内閣府、景気の山を2007年10月と判定。戦後最長の景気回復は2002年2月から69ヶ月、実質成長率は年率換算で平均2.1%。
2月	17	県、バイオマス自家発電による「グリーン電力価値」を売却する契約を九電工と結ぶ。	2月	3	世界大手自動車メーカー12社の2008年新車販売台数、前年比5.8%減。トヨタがGMを抜いて世界一位に。
	24	熊本県酪農業協同組合連合会、上海への牛乳出荷を開始。香港、台湾に続き3カ所目。		19	イオン、7カ所の大型ショッピングセンターの出店を撤回・延期へ。
	25	資源リサイクル業のエコポート九州、熊本港臨海用地に大型再資源化工場を建設へ。熊本市と立地協定を調印。		26	J R九州、九州新幹線の全線開業時期を2011年3月と発表。鹿児島中央－大阪を走る直通列車名は「さくら」に決定。
3月	3	熊本市、J R熊本駅前東A地区再開発エリアの愛称を「くまもと森都心」に決定。	3月	4	2008年度第2次補正予算の財源特例法、成立。定額給付金支給や高速道路料金割引などが実施へ。
	3	J Aグループ熊本、地元農畜産物の統一ブランドマークを決定。		10	日経平均株価、終値は7,054円98銭とバブル経済崩壊後の最安値を更新。1982年10月以来、26年5か月ぶりの水準。
	16	フランスの日本旅行ガイド「ミシュラン・グリーンガイド・ジャポン」初版本で、阿蘇が2つ星を獲得。			
	24	五木村と阿蘇ファームランド、産業振興包括協定を調印。			
4月	1	九州産交バス、熊本電気鉄道、熊本バスの3社が設立した「熊本都市バス」、運行開始。	4月	10	政府、56兆円を超える追加経済対策を決定。省エネ家電の購入やエコカーの買い替え促進、雇用対策、子育て支援などを盛り込む。
	16	銀座熊本館、熊本の郷土料理を提供する飲食店「ASOBI・Bar（あそび・ぱー）」開店。		25	WHO、メキシコなどでの豚インフルエンザの感染拡大を受け、緊急委員会を開催。日本政府も国内の安全対策に乗り出す。
	22	重光産業を含む4社、民事再生法適用を申請した美少年酒造の再建支援を発表。		29	米カジュアル衣料品店「フォーエバー21」、東京・原宿に直営第1号店を開業。
	25	J R九州、熊本一人吉間で蒸気機関車「SL人吉」の土日祝日運行を開始。			
5月	18	東京エレクトロン九州、佐賀事業所の開発・設計部門を本社に統合する計画を発表。	5月	27	九州運輸局、韓国・釜山を結ぶフェリーや高速船の2008年度の旅客数、前年度比10.0%減と発表。5年ぶり減少へ。
	20	熊本市、熊本駅前東A棟地区の再開発ビルに着工。2012年春完成予定。		29	4月の完全失業率（季節調整値）、5.0%。5年5ヶ月ぶりに5%台へ。
	23	熊本市の下通2・3・4番街、19年ぶりにアーケードを刷新し、完成式典を開催。		29	消費者庁法、成立。

2009年1月～12月の主な出来事（新聞記事より）

熊 本		全 国・九州			
6月	10	パチンコチェーン店等経営の21世紀グループ、宇土市への大型商業施設の建設計画を発表。核店舗面積約17,000㎡、2012年の開業を目指す。	6月	1	改正薬事法、施行。一般用医薬品のネット通販などが規制され、コンビニなどでの販売が可能に。
	11	自動車部品卸のフタバ、熊本市十禅寺町の複合商業施設の再開発計画を発表。年内着工、2010年夏の開業を目指す。		4	静岡空港、開港。
7月	1	2009年の県内路線価、前年比4.0%下落。17年連続の下落。	7月	17	改正農地法、成立。農地借用の規制緩和により企業の農業参入を促す。
	13	熊本市、植木町・城南町両町との合併を可決。2010年3月23日の新「熊本市」発足が確実に。		7	2008年度の大店店の新規出店届出件数、前年度比13.4%減の650件。大店立地法の施行以降最大の減少率。
	23	フジドリームエアラインズ、熊本-静岡線が就航。1日1往復。		13	キリンホールディングスとサントリーホールディングス、経営統合へ向け交渉。
8月	5	県、熊本製粉と共同で米粉を使用したパンや菓子類の新商品開発に取り組むことを発表。米粉の需要拡大を図る。	8月	22	イオン、農業分野への本格参入を発表。
	21	県農商工連携推進協議会、「くまもと農商工連携100選」の第1陣として67の取り組み事例を決定。		11	人事院、2009年度の一般職国家公務員給与を平均0.22%、期末・勤勉手当を0.35ヵ月分引き下げるよう勧告。
	26	県とJR九州、県出身タレントのスザンヌさんを起用した観光PR活動展開を発表。		24	ローソンとマツモトキヨシホールディングス、業務提携を発表。
9月	4	丸紅と阿蘇ファームランド、テーマパーク「阿蘇ファームランド」内のドーム型建屋の機能性を「植物生産工場」に活用し、野菜や果物の栽培試験を始めたことを発表。	9月	28	7月の完全失業率（季節調整値）、前月より0.3ポイント悪化の5.7%と過去最悪へ。
	10	明和不動産、熊本市手取本町の下通アーケード入り口横に6階建て商業ビルの建設計画を発表。来年3月着工、10月完成を目指す。		30	衆議院総選挙、野党の民主党が308議席を獲得して大勝。
	19	九州産交バス、阿蘇地域の観光スポットを巡る定期観光バス（阿蘇谷ルート、黒川・小国ルート）の運行を開始。		1	消費者庁、発足。
10月	1	美少年酒造、社名を「火の国酒造」に変更。	10月	7	昭和シェル石油、日立プラズマディスプレイの宮崎工場を買収し、太陽電池工場を建設すると発表。約1000億円を投じ、年産90万kwの国内最大工場へ。
	1	熊本市島町の県農業試験場跡地にロックタウン西熊本ショッピングセンター、オープン。マックスバリュを核店舗に、19店舗。		16	ルネサステクノロジとNECエレクトロニクス、来年4月に経営統合することで正式契約。
	2	県内の2009年度上半期の企業立地件数、前年同期比4件減の9件。設備投資予定額の合計は94%減の51億円。		16	鳩山内閣、誕生。民主・社民・国民新の3党による連立政権成立。
	8	九電工、天草市でオリーブの大規模栽培を検討。農業参入第一弾で地域での雇用確保や地域活性化に期待。		1	セブン&アイ・ホールディングス、2013年2月期までにイトーヨーカ堂の店舗約30店を閉鎖へ。
	10	熊本市、「わくわく都市くまもと」として全国へ都市ブランドをPRすることを発表。		2	九州農政局と九州経済産業局、産学官でつくる「植物工場導入促進懇談会」を発足。
				3	2008年九州・山口の地場企業の海外進出件数、21件と前年から半減。調査開始以来最低水準に。
				8	ユニクロ、8月期連結決算の営業利益24.2%増。8年ぶりに過去最高を更新。
				15	三越伊勢丹ホールディングス、岩田屋を完全子会社化。

2009年1月～12月の主な出来事（新聞記事より）

熊本		全国・九州		
11月	1	スカイネットアジア航空、熊本-沖縄線就航。全日空と共同運航で1日1往復。	1	家庭で発電した太陽光発電の余剰分を従来の2倍の価格で電力会社が買い取る制度がスタート。1kWh当たり48円。
	10	県と熊本酒造組合、事故米問題に揺れた県産日本酒を売り込む新事業を開始。県内蔵元共通の新銘柄の発売やPRイベントなどを実施。	5	トヨタ自動車、2010年にも中国に研究開発拠点を新設。中国専用車の開発を目指す。F1レースからの撤退も表明。
	18	熊本地方卸売市場（通称・田崎市場）、残留農薬を独自検査する食品安全対策室をオープン。	11月 13	ファミリーマート、エーエムピーエム・ジャパンの買収を正式発表。来春をめどに合併へ。
	23	県内の2009年上半期宿泊者数、前年同期比11.3%減の約222万人。今回初めて調査された客室稼働率は46.1%と九州7県で最低に。	27	ドバイ信用不安、世界株安に連鎖。日経平均株価は301円安、円相場は一時84円台を記録。
12月	7	九州産交、同社運行の路線バスを来年4月から旅行会社の個人旅行パックに組み込むことを発表。	8	2009年度の追加経済対策、7.2兆円に決定。国債発行総額は過去最大の53.5兆円となり、63年ぶりに税収を上回る。
	15	県工業連合会と県、航空宇宙産業への地場企業の参入を支援。熊本大学の次世代合金や半導体・自動車産業で培った技術の活用に期待。来年3月までに調査研究会を発足。	9	スズキと独フォルクスワーゲン、資本業務提携を発表。環境車を共同開発。合計販売台数はトヨタを抜き世界首位。
	21	スカイマーク、熊本-神戸線を来年10月に開設すると発表。1日3往復	12月 24	JR九州、和食料理店やパン店などの外食産業で中国・上海への進出を検討。2010年度中に上海事務所を開設。

経済日誌 2010

2010年1月～12月の主な出来事（新聞記事より）

熊 本			全 国 ・ 九 州		
月	日	出来事	月	日	出来事
1月	4	熊本城桜の馬場の観光交流施設、飲食・物販施設に地場事業者約30社が参画の予定。	1月	9	井筒屋、金融支援で経営再建を目指すを発表。
	21	九電工、天草市と農業参入協定を締結。オリーブ栽培と加工、販売の試験事業を開始。		12	ベスト電器、2012年2月期までに全直営店の約3割に当たる50～70店の閉鎖を発表。
	27	フンドーダイ、中国の食品販売事業の強化計画を発表。		27	楽天、中国のネット検索大手「百度」と合弁会社を設立し、中国で電子商取引事業に進出すると発表。
2月	1	県、交通案内や観光地情報などを得られる「Kタッチナビ」の運用を開始。	2月	9	トヨタ、国内外でプリウスなど43万台のリコールの実施を発表。
	8	熊本市、熊本合同庁舎移転後の跡地に駐車場の整備計画を発表。		12	旅行大手のH I S、ハウステンボスの支援を条件付きで正式決定。
	12	山崎製パン熊本工場、県産米粉使用のパン3種類を3月より九州で発売。		15	楽天、2009年の流通総額が前年度比20.6%増の約8,000億円に。
	24	ブリミー、完全養殖マグロの本格出荷を開始。米国中心に供給する計画。		18	J R 鹿児島中央駅、増床リニューアルオープン。
3月	9	県、医療と観光を組み合わせたメディカル・ツーリズムを推進。旅行会社や総合病院などで検討会を設立。	3月	11	九電工、博多港に面した複合商業施設「ベイサイドプレイス博多」を改装オープン。
	23	新熊本市、発足。城南町・植木町と合併し、人口約73万人へ。		13	スウェーデンの家具専門店「イケア」、2012年にも福岡市新宮町に出店予定。
	27	再生工事中だった複合ビル「温泉プラザ山鹿」、開業。総合食品スーパー「レッドキャベツ」など38店が入居。		29	J R 九州のICカード「スゴカ」、4月下旬よりイオングループが九州で運営する店舗で利用可能に。
4月	5	J T B、熊本市へのコールセンター進出協定締結。2011年4月に業務開始。	4月	1	岩田屋と福岡三越、百貨店の一体運営をスタート。
	6	県、三菱商事や三菱総合研究所と太陽光発電など新エネルギー・環境関連産業の育成で連携する協定を締結。		1	ローソン、農業参入の方針を明らかに。生鮮コンビニ向けに減農薬野菜などを生産。
	20	県民百貨店(くまもと阪神)、今後3年間で3億円を投じ、団塊世代以上向けの施設やサービスを充実させると発表。		28	旅行大手H I Sが経営を引き継いだ長崎県の大規模リゾート施設「ハウステンボス」、リニューアルオープン。
5月	6	甲佐町の農業生産法人「乙女農園」、農家主体の野菜工場を起工。	5月	1	上海国際博覧会(上海万博)、開幕。会期は10月末まで。
	11	コメリ、天草市に「コメリホームセンター本渡店」の出店を計画。2011年3月開業予定。		10	ヤフージャパン、6月から中国のネット通販最大手「淘宝网(タオバオ)」との相互取引サービスを開始すると発表。
	13	県、宮崎県の口蹄疫発生で、県内農家への支援費用2億円の追加補正予算を決定。		21	ソニー、米グーグルとの提携を正式発表。ソニー製品にグーグルのクラウドコンピューティング技術を活用。

2010年1月～12月の主な出来事（新聞記事より）

熊 本		全 国・九州			
月	日	出来事	月	日	出来事
6月	7	県内の子ども手当の支給、人吉市を皮切りに始まる。中学生以下の子供1人当たり月額1万3,000円を支給。	6月	11	サッカーワールドカップ2010南アフリカ大会、開幕。初のアフリカ大陸開催。
	19	J R 豊肥線新水前寺駅、新ホームの併用開始。鉄橋が役目を終え、高架橋へ。		18	改正貸金業法、完全施行。利用者の所得の3分の1以下に貸出を制限する総量規制や上限金利の引き下げを導入。
	21	道の駅などの県内直売所、初のネットワークを発足。共同で直売所フェアを開くなど、連携して集客に取り組む。		19	中国人民銀行、人民元の柔軟化を発表。対ドル連動を解除する方針を示唆。
7月	14	富士フィルム、菊陽工場に新設備を導入し、新工場を建設する立地協定に調印。投資額約300億円。	7月	1	中国人向けの個人観光ビザ、発給要件が大幅に緩和。発給対象はこれまでの約10倍の1,600万世帯へ。
	20	熊本市、熊本城桜の馬場地区に整備する観光交流施設の名称を「桜の馬場 城彩苑」に決定。2011年3月15日開業。		19	チェルシージャパン、成田空港側に大型アウトレットモールを計画。中国人観光客をターゲットに2013年春開業。
	23	イオン九州、ジャスコ宇土店と玉名店を2011年閉店へ。宇土店は1月末に、玉名店は2月下旬に閉店予定。		27	宮崎県、家畜の移動制限区域を解除。口蹄疫による宮崎県内の経済損失額は2,350億円にのぼると発表。
8月	5	ホンダ、電気自動車などの次世代パーソナルモビリティの実証実験を県と共同で実施する包括協定に調印。	8月	16	イオン、イトヨーカ堂など、全国の店舗で円高還元セールを実施。
	21	J R九州、九州新幹線熊本総合車両基地を公開。見学コースの整備を発表。		16	4～6月期のGDP実質年0.4%と伸びが大幅に鈍化。名目GDPは、1兆2,883億ドルで、中国を下回る。
	24	県、熊本市、熊本大学、3者トップによる「くまもと都市戦略会議」を発足。連携して県都の活力づくりを考える。		22	若者向け音楽の発信地HMV渋谷、閉店。インターネットの音楽配信などに押され売り上げ低迷。
	27	県とファミリーマート、県産食材を使った商品の開発・販売を軸にした地域包括協定を締結。		30	円高・株安が進むなか、日銀が臨時の金融政策決定会合を開き、追加の金融緩和策を決定。翌月15日、為替介入。
9月	1	ソニーセミコンダクタ九州熊本テクノロジーセンター、約400億円の設備増設を発表。	9月	2	バーニーズジャパン、高級衣料品店「バーニーズニューヨーク」を2011年秋に福岡・天神にオープンすると発表。
	8	熊本ホテルキャッスル、客室の全面改装を発表。現在185室ある客室を165室に減らし、熊本城側の客室を高級化。		7	9月末までのエコカー補助金制度、予算5,837億円が底をつき前倒し終了。
	17	「ゆめタウン光の森」リニューアルオープン。開業以来、初の大規模改修。		10	経営再建中の日本振興銀行が経営破綻。「ペイオフ」が全面解禁されてから5年、初の発動対象となる。
	22	中国観光客向けに初めて企画された2010年の熊本ツアーが終了。8～9月の5回で、約6,600人が来熊。		15	J R九州とJ R西日本、九州新幹線鹿児島ルートの全線開業日を2011年3月12日と正式決定。
10月	1	J A たまな荒尾梨部会、特産のジャンボナシ「新高」の海外への本格輸出を目指し、クウェートへサンプルを空輸。	10月	1	たばこ税増税。値上げ幅は過去最大で、1箱(20本)あたり110円～140円程度。喫煙者の4割、禁煙の意向。
	1	スカイマーク、熊本～神戸、熊本～羽田線に就航。破格の低価格戦略を打ち出し、旅客獲得競争が激化。		1	岩田屋と福岡三越が経営統合し、「岩田屋三越」発足。店舗面積は九州最大の87,500㎡。
	4	県、2012年4月の熊本市政令市移行に伴う財政収支の影響額を年平均12億円と発表。		12	福岡地所、外資系人気カジュアル衣料専門店を核とした「第2チャンネル」を2011年秋に開業すると発表。

2010年1月～12月の主な出来事（新聞記事より）

熊 本		全国・九州			
月	日	出来事	月 日 出来事		
11月	1	桂花、民事再生法申請。「味千ラーメン」の重光産業が支援、「桂花」のブランドを残し、再建を目指す。	11月	11	米高級カジュアルブランド「アバクロンビー&フィッチ福岡店」オープン。天神の外資系ファッション集積進む。
	10	スペインのファストファッションブランド「ZARA」、下通りにオープン。店舗面積900㎡、初日賑わう。		22	経済産業省、商店の撤退などで高齢者の買物が難しくなる「買物難民」対策として、小型スーパー出店などに助成。
	22	グリーンランドリゾート、韓国釜山カントリークラブと相互施設利用契約を締結。韓国からゴルフ客を誘致する。		22	ハウステンボスが計画する「英語村」事業、福岡経済界5社がベンチャー企業出資会社を通して1,000万円を出資。
12月	9	県、九州新幹線全線開業のPRキャラクター「くまモン」の著作権を買取る。民間事業者の商業使を受け付ける。	12月	3	家電エコポイント制度、ポイント付与額12月からほぼ半減。薄型テレビの販売台数、駆け込み需要で急伸。
	10	JR九州、九州新幹線の乗車料金を発表。博多ー熊本は4,990円、新大阪ー熊本は18,020円となる。		4	東北新幹線、新たに八戸ー新青森が開通し、全線開業。東京ー新青森を最短で3時間20分で走行。
	22	県民百貨店、阪急阪神百貨店との営業支援契約期限を迎え、2011年2月23日より店名を「県民百貨店」へと変更。		15	JR九州、博多駅に近接する博多ビルを約40億円で買収。博多駅周辺の不動産取引が活発化の兆し。